

English

Thematic English

(総科((人文・社創・総理A)1年))

Kazuhira Maeda / NARUTO UNIVERSITY OF EDUCATION

1 unit 後期 木 1・2

(平成19年度以前の授業科目:『主題別英語』)(平成16年度以前(医保は17年度以前)の授業科目:『英語(2)』)

Target) 英語文献やインターネット検索の英語情報を正しく理解することは、現代を生きる我々にとって必須の能力・技術・教養である。これを受けて、本授業は英文読解力の養成を目的とする。特にパラグラフ・リーディング(段落ごとに内容を確認し、一節全体の論理的構造を把握し、最終的に主張や主旨および結論を理解する読解方法)の実践による読解力養成を期する。

Outline) 個々の英文については和訳をせず、長い文章や複雑な文章の構造を指摘することを基本とする。不必要な和訳は避け、パラグラフの内容を解読する練習をする。全体の主旨の理解を確認するべく様々な問題練習を行う。練習問題と英文の問題点について常に受講生に質問し、予習状況を確認しながら授業を進める。高等学校までと比較して”one up”の授業を展開する。

Keyword) 英語リーディング, パラグラフ・リーディング, 英文構造理解, 語彙

Goal) 徹底的に英語を読むことによる英語基礎力の伸長と文構造理解。

Schedule)

1. Introduction
2. Conclusion/Reasons
3. Analysis
4. Theory/Proof
5. Controversy
6. Comparison/Contrast
7. Classification
8. Midterm exam. (中間試験)
9. Instructions
10. Chronological Order (History)
11. Cause & Effect
12. Process
13. Explanation (New Product)
14. Definition
15. Final exam. (学期末試験)
16. 総括授業

Textbook) Skills for Better Reading (Revised Edition) (南雲堂)

Reference) 英和辞書を常に持参すること。電子辞書の使用もOKだが、購入する場合は英語辞書に『リーダーズ』があるものを推薦する。

Evaluation Criteria) 中間試験(50%)と学期末試験(50%)を評価の基本とする。これに受講姿勢の評価を加味して総合的に評価する。

Re-evaluation) 無

Message) 予習は不可欠。授業の中で予習と理解の有無を常に確認する。

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=221157>

Contact (Office-Hour, Room, E-mail)

⇒ Maeda (kmaeda@naruto-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: kmaeda@naruto-u.ac.jp 遠距離なので、オフィスアワーを利用することは不可能と思える。ただし、Eメールでの相談・指導は時間を問わず可能である。または、授業後などに相談されたし。)